

草本系バイオマス混合木質ペレットの検証実施のお知らせ

2022年6月7日

株式会社リケン

株式会社リケン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：前川泰則、以下「当社」）は、2011年より、新潟県柏崎市にてエンジニアリング事業を営む関係会社の株式会社アール・ケー・イー（以下「アール・ケー・イー」）にて、当社柏崎事業所近くの新潟県中越地域のスギ間伐材を原料とした地産地消の木質ペレット製造事業を営み、地域のカーボンニュートラルに貢献するとともに地域の人工林の価値を高め、持続的に管理される健全な森林環境の形成に貢献してまいりました。同地域のスギ間伐材は必ずしも供給が安定しないことから、純新潟県産の木質ペレットにこだわるアール・ケー・イーでは、地域における地産地消のエネルギー循環を永続的に実現するため、地元で調達できるバイオマス原料の調査を続けてまいりましたが、この度、草本系バイオマスとして注目を浴びているエリアンサスを混合した木質・草本混合ペレットの検証※を行いましたのでお知らせいたします。

エリアンサスとはイネ科に属する草本類の一種で、肥培管理に手間がかからないこと、病虫害や獣害被害を受けないことから、耕作放棄地解消を目的とした新しい資源作物として注目されています。このエリアンサスを木質バイオマス（スギ間伐材）と一定比率で混合し、ペレット原料として用いる製造実験、及びペレット燃焼試験を実施いたしました。この結果、エリアンサスなどの草本系バイオマスを原料とした混合ペレットの商品化が将来的に可能であると判断いたしました。今後は、地域内の原料調達、ペレット製造法最適化、エネルギー利用の地産地消サプライチェーン構築に向けて取り組んでまいります。

世界的なカーボンニュートラルの潮流を受け、各国が脱炭素政策を進めていますが、地域コミュニティレベルでの脱炭素への取り組みは極めて重要であると考えています。耕作放棄地の解消などの地域課題への対応も含め、地域に根差した持続可能な事業を行うことで、地域のカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

※新潟県の令和3年度地域循環型再生可能エネルギー等形成促進事業として採択頂きました。



粉碎したエリアンサス



エリアンサスとスギを原料としたペレット

以上

【本件のお問い合わせ先】

・製品、お取引に関するお問い合わせ：株式会社アール・ケー・イー

(TEL:0257-21-0088 (担当：本島) / FAX: 0257-21-0664 または[お問い合わせフォーム](#))

・マスコミ、IR、その他のお問い合わせ：株式会社 リケン 経営企画部 (03-3230-3911)